

留 学 報 告 書

記入日:2021年8月14日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部 心理社会学科 現代社会学専攻
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学 バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2021年5月～2021年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2021年8月13日
明治大学卒業予定年	2023年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	43,000人
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (USドル)	円	備考
授業料	6,012 \$	660,000 円	
宿舍費		円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	6,012 \$	660,000 円	

渡航関連

渡航経路			
往路 出発地:	目的地:	経由地:	
復路 出発地:	目的地:	経由地:	
渡航費用			

①往復チケットを購入した場合 航空会社：_____
料金：_____
②片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社：_____ 料金：_____
復路 航空会社：_____ 料金：_____ ∴合計：_____

航空券購入方法

旅行代理店(店名：) インターネット(サイト名：) その他()

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前：) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)

なし
 あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)

なし
 あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)

2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Social Theory and Cultural Analysis	社会理論及び文化分析入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	Session A (5月24日～7月2日)
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、ディスカッション、レポート(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が4回
担当教授	Amm Quamruzzaman
授業内容	社会学者の思想について古典的なものから現代にいたるまで幅広く学習する(マルクスやデュルケム、ブルデューなど)。ただ理論を学ぶだけでなく、その理論が現代のどのような事象に当てはまるかなどについても議論する。
試験・課題など	週ごとの課題は毎回課されるリーディングと選択式の小テスト2回、週末に行う記事や論文など指定された文献の要約及びそれについてのエッセイ。加えて1500words程の中間課題(エッセイ)と期末試験(エッセイ)がある。
感想を自由記入	基本的には講義が多かったが、しっかり復習をしなければついていくことができないため、かなり大変だった。特に期末試験は授業で学んだ社会学の理論を用いて現代の諸問題を論じるものであり、毎回の授業をしっかり復習していないと解けないものになっていた。しかし、自分の専攻内容の授業であったこともあり、とても興味深い話をたくさん聞くことができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Public Speaking	パブリックスピーキング入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	SessionD (7月6日～8月13日)
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、課題提示式、プレゼン(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Lindsey Lanfersieck
授業内容	プレゼンスキルを学ぶ授業。提示されたテキスト(購入不要)や Youtube の動画を通じてプレゼンスキルを磨いていく。授業内で3回プレゼンを行う機会がある。
試験・課題など	試験という形のものはない。週に2,3個出される、Youtube の動画などを見てプレゼンの視点からそれを分析する課題と3回行うプレゼンで評価される。
感想を自由記入	日々の課題はそれほど大変ではなかった。しかし、日本の大学ではなかなか学ぶことができないような分野の授業であったため、非常にいい機会だったと感じている。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Film: English Language Studies	英語学習・映画
科目設置学部・研究科	
履修期間	Session E(7月26日～8月13日)
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	課題提示型、プレゼン、エッセイ(チュートリアル、講義形式等)

授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Michelle Coogan Winn Baptiste
授業内容	映画がどのようなテーマに基づいて作られたのか、など自身でレビューを書き、考察を深める授業。
試験・課題など	日々の課題がメイン。毎週 2～3 本の映画が提示され、それを見てレビューを書く。また、クラスメートのレビューにコメントし合うこともある。期末課題は 400～600words のエッセイだった。
感想を自由記入	内容は難しくないが、課題の量がとにかく多い。ほとんどがライティング課題であるため、ライティングスキルは向上したと感じている。また、普段は見ないようなジャンルの映画を見る機会にもなってよかった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
特になし
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
グローバルな環境で働くことのできる企業。日メーカー、商社等。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
まだまだ就活を始めた段階なのでわからないが、オンライン留学という貴重な体験は他の就活生との差別化をするうえで大いに役立つと思う。また、オンラインで日本にいるからといっても、課題と授業でほとんど時間が無くなってしまったため、なかなか就活と並行して留学をするのは難しいと感じた。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	

10月～12月	
2019年 1月～3月	大学入学 初めての TOEIC で 665 点ほど取得
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2020年 1月～3月	TOEIC730 点取得。 アジア 1 周のバックパックに行った際、自分の語学力が足りずに旅先で意思疎通を 図れなかった悔しさから、英語学習に力を入れる。 オンライン英会話を活用してスピーキングスキルの向上に努めた。
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	TOEIC795 点取得。 コロナ禍で留学はほとんど諦めていたが、本プログラムを見つけ、願書など諸々の手 続きを行う。

留学体験記

まず初めに申し上げておきたいのは、オンライン留学という特殊性についてです。私の代はコロナ禍のため本プログラムもオンライン開催となったため、渡航を伴う留学に行かれる方にはあまりあてにならない情報かもしれません。私自身オンライン留学をしてみて感じた大変だった点は大きく 2 点あります。一つ目は日常生活です。カリフォルニアと日本では 7 時間時差があります。そのため、私の場合はアメリカで 13 時から始まる授業の場合、朝 5 時に起きねばならず、夜も 22 時半には就寝していました。また、日中は課題に追われ、友達とも生活習慣の違いからなかなか遊ぶ時間も作れないため、3 か月間は一人で黙々と課題をこなすことが多くなります。2 点目はそれに付随して結構孤独であるという点です。実留学であれば友達と協力して課題を分担するというところもあるようですが、私の場合はオンラインで横のつながりが全く作れない環境であったため、人によっては時に課題の量の多さに気がめいってしまうこともあるかもしれないと感じました。

とにかく大変なことが多かったのですが、振り返ってみるとパークレーという世界的にトップレベルの大学で教育を受けることができたことは非常に貴重な体験であったと思います。来年度以降はわかりかねますが、オンライン留学となった場合、向き不向きが大きく分かれると感じました。留学の目的を外国人の友達と遊びに行ったり、旅行をするというようなキラキラした側面においている方には向いていないかと思いました。一方、自分の専門分野を追求したい人やアメリカの教育を受けてみたいという強い意志を持たれている方にとっては有意義な経験になるはずです。